

備蓄用カーペトリニューアル仕様書

アレルギー除去、殺虫殺菌洗浄ご提案

見本

[IS014001 環境シリーズ&IS09001 技術シリーズ認証取得工場](#)

件名

カーペットのアレルギー除去、殺虫殺菌リニューアル梱包替え

枚数

1 携行ロット 約 10,000 枚程度（合繊系カーペット）

方法

カーペットをアレルギー除去殺虫殺菌洗浄後、1 枚毎にナイロン袋包装し、1 ケースあたり 15 枚入りにて梱包する。

環境対策

①グリーン購入法 & 地球温暖化会議京都議定書による地球環境安全対策要綱の観点から、地球環境への負荷を考慮し IS014001 環境シリーズ & IS09001 技術シリーズ認定取得工場での洗浄 & 梱包加工されたものとする。

②（カーボンオフセット CO2 換算排出量）1 枚当たり 100 グラム政府削減率反映購入

③尚、リニューアル再梱包前の梱包資材の廃棄処分についても環境に配慮して、当該各自治体の廃棄物再生事業者の認可を受けた真空パック工場であることとする。

同等品可

可とするが、但し地球環境への負荷と保護を考慮し梱包資材軽量化の為、梱包 & 洗浄工場の ISO 環境シリーズ工場認定と廃棄物再生事業者の認可は必須事項とする。

洗浄

素材に適し環境に配慮した水洗いアレルギー除去洗濯洗浄し、また新たにアレルギーを発生させない為に薬剤を使用しない殺虫殺菌をすること。

（洗浄プログラム別紙①）

注①選択段階の処理により石油系臭気の残留と環境汚染に配慮してドライクリーニングは不可とする

注②そのままの状態のカーペットを仕様書指定選択法で洗うと遷移が切れてしまったり、織り組織が寄れてしまうので、巻き寿司のようにクルクルっと巻いてから紐でしっかりと結束し洗濯洗浄すること。

カーペットを幕ことによって遷移の切れ、織り組織の寄れを防ぎ、空気を抜いて寿司巻きにし汚れは、叩き洗いではなく、水にしっかりと溶かし込んでから「つけ込み洗い」で洗濯すること。

また、カーペットはたくさんの空気を含んでいるので、空気が洗濯水の侵入を邪魔しないように『空気を抜く作業』も、カーペットを巻くことにより同時に行うことになります。その後、一定条件の温度の熱風で中まで乾燥し、しっかり加熱殺虫殺菌を行うこと。

(洗浄プログラム別紙①参照)

包装内容

包装は、長期間に渡りカーペットを保護するために、1枚毎に次の基準に適合する加工工程及び包装資材を使用する。

真空パック方法

ア) 包装

- ① 4分の1に折り畳んだカーペットを1枚毎にナイロン袋に密封し15枚を一梱包として耐水性Wカートンダンボールケースに入れること
- ② 耐水性Wカートンダンボールケースは、7段積に耐え得る強度とすること。(複両面段ボールケース2種、JIS Z 1506CD-2)
- ③ 耐水性Wカートンダンボールケースの寸法は、約タテ500mm×ヨコ930mm×高さ400mm(外寸)とし、材質形式はA式W/F K7×K6(JIS Z1507-0201)とし、再生紙使用率90%使用のものとする。
- ④ 合わせ目は、布製粘着テープ(JIS-Z-1527幅15.5mm)を掛け、縦1か所横2か所を熱溶着する。

イ) 包装資材

梱包作業に使用する長期保存に耐え得るよう十分な機密性、低い透湿度、伸縮性、強度等を有する材質とし、燃焼時に塩素ガスおよびダイオキシンが発生しない素材を使用したものとする。

ウ) 梱包処理方法

- (1) 梱包処理として、選択洗浄殺虫殺菌工程後のカーペットを1枚ごとに平面乾燥処理を行う。
- (2) 平面乾燥処理は85℃(±5℃)180秒間(±2秒)として乾燥空気を上面ブロー、

下面サクションを行うことによりカーペットの含水分率を公定水分率 2.2%以下に下げること。

(3) 開封後は、短時間に十分な復元性を有すること。

(4) 防虫・防カビ効果の強化の為、パック処理に食品添加物規定に適合した窒素ガスを約 10 立方センチ同時封入する。

(5) 乾燥の熱気によって、カーペットのサイズ変化がないこと。

エ) 表示

外装ケースに指定インクを使用し次の通り表示すること。

①つま側 2 側面に『年度』、『自治体名』と赤で表示する。

②他 2 側面に『災害用カーペット』、『枚数 15 枚』を赤で、『納入年月』、『納入業者（住所、氏名）等』を黒で表示すること。

③自体はゴシック体とする。字の大きさ等は、段ボール箱の規格に合わせ、事前に承認を受けること。

* 指定事項

印刷は環境に配慮しダイオキシンの燃焼時に発生しない水溶性のインクを使用

④その他

中間検査

製造過程において、本都の指定する時期に中間検査を実施する。

証明書の提出

中間検査時又は納入時に下記の証明書を提出すること。

* 中間検査時

- ①[財]日本科学繊維検査協会の検査成績書写し（カーペットの水分率）
- ②洗浄殺虫殺菌工程の工程証明書
- ③作業工場の ISO14001 環境シリーズ&ISO9001 技術シリーズ認定書の写し
- ④日本産業皮膚衛生協会（日皮協）テスト成績書（アレルギー除去洗濯洗剤資材）

* 納入時

- ⑤ポリプロピレン製バンド納品証明書
- ⑥布製粘着テープ納品証明書

(別紙)

ISO14001 環境シリーズ & ISO9001 技術シリーズ認証取得工場

(アレルギー除去洗濯洗浄)

ウォッシングシステム洗浄プログラム

アクリル及び合繊系カーペット対応

| プログラム | 水位・時間 | 温度 | プログラム内容 |
|-----------------|-------|------|--------------------------|
| 1) 給水 | 中水位 | 30 度 | 洗剤を給水と同時に注入①② (洗剤・助剤) |
| 2) 洗い | 6 分 | | 中速正逆回転 |
| 3) 排水 | 1 分 | | |
| 4) 弱脱水 | 1 分 | | (軽く脱水する) |
| 5) 給水 | 高水位 | 30 度 | |
| 6) すすぎ | 3 分 | | 中速正逆回転 |
| 7) 排水 | 1 分 | | |
| 8) 弱脱水 | 1 分 | | (軽く脱水する) |
| 9) 給水 | 高水位 | 30 度 | 柔軟剤を給水と同時に注入③ |
| 10) すすぎ | 3 分 | | 中速正逆回転 |
| 11) 排水 | 1 分 | | |
| 12) 脱水 | 3 分 | | 600rpm |
| 13) タンブラー殺虫殺菌乾燥 | 10 分 | | |

TOTAL TIME 30 分

処理枚数 40 枚

日本産業皮膚衛生協会（日皮協）でのテストをクリアした環境ホルモン、発ガン性物質を含まず、環境に配慮して生分解性が良好なアレルギーを有しない選択資材を使用すること。

投入洗剤・助剤・加脂剤の量

①フレスコクリーン A 300cc 投入洗剤

②フレスコクリーン B 200cc 投入助剤

③フレスコソフターF 200cc 投入加脂剤

* 上記工程のタンブラー乾燥 10 分後に、さらにパック前処理として平面乾燥処理 85°C (±5°C) 180 秒 (±2 秒) に移行する。